

みてみて！家庭学習ノート【深谷中学校】

種子植物 胚子で増える。	裸子植物 胚珠はむき出し	胚珠 種子植物 胚珠は子房の中	③引、張りと細くのびる。(延性) ④たたくとのみならず広がる。(展性) ⑤熱をよく伝える。 金属以外の性質を非金属という。
胚子のうかある。	単子葉類 -子葉は1枚 -葉脈は平行に通る。 -茎の維管束は散在している。 -根は主根と側根	双子葉類 -子葉は2枚 -葉脈は網状脈 -茎の維管束は輪の形に並んでいる。 -根は主根と側根	国語
葉脈 -葉脈の区別がある。 -維管束がある。	花弁 -花弁の向かい側はつるがたがる	花弁 -花弁の向かい側はつるがたがる	①プリント、笑顔という魔法へ ②「工」 ③機器などを使って検査し、故障などを検知すること。 ④体を動かすことで脳はかきうろて外音を検知するという考え方 ⑤この漫画はおもしろいのだ。 ⑥楽しいから、側面もある。 ⑦私たちに楽しく感じさせる力 ⑧A・門 B・巻 ⑨笑顔を作ること ⑩ずばらしい才能もって、いながらそれを発揮してないこと。 ⑪人類に備わった、笑顔を作る能力を普段から大切にすること。

理科
外観：浮いたものは物質という。
形を形づけている材料に浮いたものは物質という。
金属光沢→みかくと光る性質
金属は
①金属大気をむく
②電気をよく通す

1年生家庭学習ノート

左のページは理科の家庭学習です。学習内容を表で整理することで、特徴や分類が明確になります。右は国語のプリントの問題を繰り返し解こうとしたものです。

<h3>《数学》</h3> <p>①三角形の面積 式 $4 \times 9 \div 2 = 36 \div 2 = 18$ 答え 18 cm^2</p> <p>②整数 → -9, 0, -4, 1, +19 整数は「+」と「-」をつけてふくめよう!! でも、1, 2, 3...のような小数や分数以外の数だけ。 (-1, -2, -3...) ※絶対値 → 0もふくめた数のこと。 (例) 6より大きく → 6.5はふくめない 6.5以上 → 6.5はふくめる 10より小さい → 10はふくめない 10以下 → 10はふくめる</p> <p>③符号を書き足す -7.2 cm長い → 7.2 cm短 → 逆にするので「+」に符号が変わることはありませんが「-」に変わることがあります。</p> <h3>《理科》</h3> <p>身近に見られる植物 ルーペの使い方 → 目に近づけて使う×虫眼鏡と違う使い方をします。 ①見たいものが動かし難い時 ②見たいものが動かし難くない時 見たいものを前後に動かす 赤玉を前後に動かす</p> <p>注意 ※絶対値に大抵号を見ません!!</p> <p>蒸散 葉のうらから水を出すことによって水をよこ運ぶ。 気孔(きこう)葉のうらにあるものです。</p>	<h3>《理科》</h3> <p>・基本的操作(メモ書き) ①ルーペの使い方 ルーペを目に近づけ、見たいものを動かす。 ②顕微鏡の使い方 ・接眼レンズ ・物鏡 ・目鏡 ・ステージ ・反射鏡 ・光源付き ・接眼レンズの倍率 × 物鏡の倍率 = 顕微鏡の倍率 ③ルーペの使い方 ルーペを目に近づけ、見たいものを動かす。 ④顕微鏡の使い方 ・接眼レンズの倍率 × 物鏡の倍率 = 顕微鏡の倍率 ⑤ルーペの使い方 ルーペを目に近づけ、見たいものを動かす。 ⑥顕微鏡の使い方 ・接眼レンズの倍率 × 物鏡の倍率 = 顕微鏡の倍率</p> <p>7.2眼鏡 両目で見え方に 見えなように 調節を調節し ます。</p> <p>①反射鏡の調節 ②プレパラートのせる ③鏡筒を上げる ④レンズを合わせる ⑤倍率を上げる ⑥スライドする ⑦接眼レンズの調節 ⑧物鏡の調節</p> <p>・使い方のコツ ・高倍率にすると、視野(見える範囲)は小さくなり暗くなる ・反射鏡を凹面にして明るくする</p> <p>・プレパラートのつくりか ① スライドガラスに材料をのせ、水を1滴落とす。 ② カバーガラスを一方から静かにのせ、泡も入れないようにします。 ③ カバーガラスからはみ出た水を吸って、おおよその大きさを調節します。</p> <p>1mmの方眼シートをプレパラートにかけること、おおよその大きさを調節します。</p>
---	---

1年生家庭学習ノート

左のノートでは、先生が授業中に話したことをメモし、その注意点を意識して問題を解こうとしています。右は図を入れることで視覚での理解がしやすくなっています。